

平和を希求する心を育てる取組

報告年月日：2019年11月27日

都市名・国：サントス・ブラジル

取組の名称	ピースラン
実施主体 (該当項目に✓)	<input checked="" type="checkbox"/> 学校 <input checked="" type="checkbox"/> 自治体 <input type="checkbox"/> NGO <input type="checkbox"/> 複合 ()
テーマ・目的	暴力と平和
対象者 (年齢・学年、人数等)	8～15歳の児童および青少年 800名、3校参加。教師 30名、サントス市職員 20名。
実施場所	スポーツ複合施設「レボウサス (Rebouças)」、ブラジル・サンパウロ州サントス市
実施期間	2019年6月19日
<p>取組の概要</p> <p>30年前に世界数カ国で開催され、インドの思想家で精神的指導者のシュリ・チンモイによって創設された本活動は、スポーツを通じて平和を広めることを目指している。ボランティアのアスリートグループは外国人とブラジル人で構成され、人類の平和を希求する心を象徴する灯火を運んで市街をめぐる。</p> <p>アスリートは公立校1校を含めた市内3校を訪れた。学校では、アスリートが生徒たちに世界平和の重要性を説き、平和のシンボルとなる灯火を運んだ。また、それぞれのアスリートの出身国の特色あるダンスを披露し、各国の文化の違いを紹介した。</p> <p>生徒たちはアスリートを美しい合唱で迎え、有名なブラジルの平和の歌（ジルベルト・ジルとジョアン・ドナートによる「ア・パス/A Pas」）を歌い、同市が授与された銘板の除幕式のためにスポーツ複合施設「レボウサス」へ移動した。</p>	
<p>参加者の反応</p> <p>子どもたちはアスリートとの交流を楽しんだ。一部の教師から、平和プログラムに関するその他のイベントについて質問があった。加えて、2020年にもピースランをまた開催するよう市長に要請があった。</p>	
<p>成果</p> <p>聴衆は平和プログラムに関するこのテーマに興味をもつようになった。また多くの教師と生徒は8月に開催された核軍縮イベントなど、その他のイベントへの参加を決めた。</p>	
<p>課題</p> <p>イベントは平日に開催されたため、最大の課題は同市の物流の運営にあった。このため、イベント中は市内交通の変更を余儀なくされた。</p>	
<p>取組で使用した素材について（図書、映像、パワーポイントなど。内容をわかりやすく簡潔に記入してください。）</p> <p>https://www.turismosantos.com.br/?q=es/node/13020</p> <p>https://www.peacerun.org/br/news/2019/0619/3534/gallery/#1</p> <p>https://www.atribuna.com.br/esportes/esporte-regional/baixada-santista-recebe-peace-run-a-corrida-da-paz-nesta-quarta-1.56194</p> <p>https://www.juicysantos.com.br/diversao/agenda-de-santos-e-regiao/tocha-da-paz-para-santos/</p>	



サントスの私立校を訪れたアスリートたち



聖火を手にするパウラ・クアリアト (Paula Quagliato) 国際関係調整官



アスリートたちがサントス市の公立校に到着



世界平和に関する講演に参加する生徒たち



世界平和に関する講演に参加する生徒たち



世界平和に関する講演に参加する生徒たち



銘板の除幕式に列席する市民



銘板の除幕式に列席するパウロ・アレシャンドレ・バルボーサ (Paulo Alexandre Barbosa) 市長と自治体職員

上記素材の共有の可否

掲載可能 (素材を添付してください)

掲載不可

不明